

聖霊降臨節第4主日

花の日・子どもの日

大宮教会ビジョン

「すべての人を喜びあふれる神の家族へ」
- 聖書の御言葉に生きる共同体を造り上げる -
(マタイによる福音書 28:19-20)

朝第2礼拝 10:30~11:45

(教会学校との合同礼拝)

<神の招き>

前奏 天にましますわれらの父よ ベーム

招きの詞 詩編100:1b~5

交読詩編 8:2~5

讃美歌 470 (こどもさんびか 114)

<神の言葉>

聖書 詩編47:2~9
(旧約 聖書協会共同訳 864頁)
マタイによる福音書6:25~34
(新約 聖書協会共同訳 10頁)

祈 禱

讃美歌 490 (こどもさんびか 137)

説教 「神様の恵みを見よう、みんなで手をたたこう」 熊江秀一牧師

祈 禱

黙 想

讃美歌 544 (こどもさんびか 118)

<神への応答>

使徒信条

献 金

主の祈り

頌 栄 24 (こどもさんびか 25)

派遣と祝福

後奏 我らに救いは来たりぬ バッハ

宣教報告

朝第1礼拝 9:00~10:00

夕 礼 拝 18:00~19:00

<神の招き>

前奏 全能なる神をたたえん J.S. バッハ

招きの詞 詩編100:1b~5

交読詩編 8:2~5

讃美歌 19

<神の言葉>

聖書 イザヤ書35:1~10
(旧約 聖書協会共同訳 1100頁)
フィリピの信徒への手紙1:27~30
(新約 聖書協会共同訳 354頁)

祈 禱

讃美歌 51

説教 「福音にふさわしい生活」 熊江秀一牧師

祈 禱

黙 想

讃美歌 521

<神への応答>

使徒信条

献 金

主の祈り

宣教報告☒

頌 栄 27

派遣と祝福

後奏 ヴェルソ ト長調 D. ジボリ

宣教報告①

今週の御言葉

マタイによる福音書
6:33 まず神の国と
神の義とを求めなさい。
そうすれば、これらのものはみな添えて与えられる。

次週の礼拝(6月16日)

①9:00 ②10:30 ☒18:00 説教「その日が来れば」甲賀正彦伝道師
ホセア書2:16~25、コリントの信徒への手紙一15:8~11
交読詩編84:1~13 讃美歌120、453、528、27

礼拝中、起立がご無理な方は、着席のままどうぞ。☒は祈禱当番の方。*①は朝第1礼拝、②は朝第2礼拝、☒は夕礼拝。

■今週の祈禱課題■ 独り祈る時、共に祈る時にお覚えください。

1. キリストの体なる教会が豊かに形成される為に
2. 東日本大震災と能登半島地震の被災者の為に
3. 子どもたちの祝福の為に
4. 教会学校の為に
5. 各部(青年会・婦人会・壮年会)の為に
6. 日本基督教団の為に
7. イスラエルとパレスチナ、ウクライナ、世界の平和の為に
8. 病気の兄妹の為に

*関東教区お祈りカレンダー 三条教会 見附教会 栃尾教会

◇先週の説教より「シリア・フェニキアの女の信仰」マルコ福音書7:24~30、創世紀32:23~31 熊江秀一牧師

主イエス一行は異邦人の町ティルスに来られた。そこで汚れた霊に取りつかれた幼い娘を持つ女と出会う。女は主の足元にひれ伏し、娘のいやしを願った。

すると主イエスは「子どもたちのパンを取って、小犬に投げてやるのはよくない」と答えた。「子ども」(神の民ユダヤ人)の恵みを取り、「小犬」(異邦人)に与えることはできないと願いを退けた。しかしこれはこの女の信仰を試し、祝福を与えるためである。女は答えた。「主よ、食卓の下の小犬でも、子どものパン屑はいただきます。まずこの女は「主よ」と呼んだ。マルコ福音書で主イエスに対して「主よ」と呼んだ人はこの女だけである。ユダヤ人でも、主の弟子でもなく、この異邦人の女だけが「主よ」と呼んだ。しかも口語訳聖書では「主よ、お言葉どおりです」である。この女は主の厳しい言葉に対して、ひざまずき、そう告白した。

しかもこの女は主にひざまずきつつ「食卓の下の小犬でも、子どものパン屑はいただきます」と申し述べた。子どもが食卓から落としたパン屑を小犬が食べている。そのように救いのおこぼれをいただくことをゆるして欲しいと願った。

聖書の論争物語の中で唯一、主イエスが負ける物語がある。それがこの物語である。しかし主は負けることをいとわず、それほどの信仰を喜び、祝福を与える。マルチン・ルターは「この女はヤコブだ」と言った。ペヌエルで神と格闘し、祝福を得たヤコブ。その姿をこの女に見るといふ。主は私たちと向き合い、格闘して下さる。そして祝福を与えて下さる。主はこの女を祝福し、その言葉の通り、娘はいやされた。

主の恵みは満ちあふれ、ユダヤ人も異邦人も救いが与える。主と向き合い、その恵みをいただく。